



## 2022年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年12月27日

上場会社名 株式会社 あさひ 上場取引所 東  
 コード番号 3333 URL <https://www.cb-asahi.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)下田 佳史  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 (氏名)森 茂 (TEL)06(6923)7900  
 四半期報告書提出予定日 2021年12月28日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年2月期第3四半期の業績 (2021年2月21日～2021年11月20日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第3四半期	56,534	3.4	5,685	△17.4	5,898	△18.3	3,933	△18.9
2021年2月期第3四半期	54,667	13.0	6,881	50.9	7,217	52.2	4,848	54.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第3四半期	150.71	—
2021年2月期第3四半期	185.93	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第3四半期	47,007	35,801	76.2
2021年2月期	45,287	32,496	71.8

(参考) 自己資本 2022年2月期第3四半期 35,801百万円 2021年2月期 32,496百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	0.00	—	28.00	28.00
2022年2月期	—	0.00	—		
2022年2月期(予想)				28.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2022年2月期の業績予想 (2021年2月21日～2022年2月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,000	0.8	5,450	△20.6	5,500	△24.9	3,500	△25.8	134.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年2月期3Q	26,240,800株	2021年2月期	26,240,800株
② 期末自己株式数	2022年2月期3Q	126,456株	2021年2月期	161,976株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年2月期3Q	26,099,381株	2021年2月期3Q	26,078,860株

(注) 当社は、2014年6月19日より「役員報酬BIP信託」を導入しております。

期末自己株式数には、当該信託が所有する当社株式(2022年2月期3Q 126,070株、2021年2月期 161,590株)を含めております。また、当該信託が所有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めております(2022年2月期3Q 141,033株、2021年2月期3Q 161,590株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化により予想数値と異なる場合があります。

なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
(1) 仕入実績	8
(2) 販売実績	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が順調に進むとともに、新規感染者数が低水準で推移したため、9月末には緊急事態宣言の解除、11月には全ての都道府県で活動制限の一段の緩和が実施され、消費動向は持ち直しの動きがみられました。

このような状況のもと、自転車は日常生活における人との接触、いわゆる「密」を避けるための移動手段として、通勤・通学を中心に活用機会が増えたことや、運動不足の解消を目的とした健康志向の高まりから利用が増加するなど、改めてその必要性が認識される所となり、需要は平年と比較して高い水準で推移しました。一方で、スポーツサイクルの分野では世界的な需要増加に対し、パーツメーカーの供給不足や生産停止により、需給が逼迫しました。

当社におきましては、スポーツサイクルの供給不足の影響により、人気の高い商材の確保が困難な状況となりましたが、電動アシスト自転車では、車種の充実ならびに高機能化により、幅広い年齢層から支持を得たことや、人気の高い商材の確保ができたことで、「ネットで注文、お店で受取り」サービスを中心に販売が増加しました。

新商品につきましては、自社の電動アシスト自転車ブランド「ENERSYS(エナシス)」シリーズより、「ENERSYS Life(エナシスライフ)」を9月中旬に発売しました。本製品は、シニア世代のお客様の使いやすさを考慮し、またぎやすい形状のフレームやなめらかで自然なアシストフィーリングを採用するなど安全性と快適性を兼備した仕様としました。

出退店につきましては、関東地域に7店舗、近畿地域に4店舗、中国地域に1店舗を出店し、関東地域で店舗統合により1店舗減少しました。この結果、当会計期間末の店舗数は、直営店483店舗、FC店19店舗のあわせて502店舗となりました。

また、9月9日(木)に出店の「サイクルベースあさひ南千住店(東京都)」をもって当社が運営する店舗数が500店舗を達成しました。これを記念し、「あったらいいな、こんな「あさひ」コンテスト」や、特別感謝価格での商品のご提供を行ないました。

これらの結果、当第3四半期累計期間における売上高は56,534,269千円(前年同四半期比3.4%増)となりました。また、営業利益は5,685,026千円(前年同四半期比17.4%減)、経常利益は5,898,647千円(前年同四半期比18.3%減)、四半期純利益は3,933,348千円(前年同四半期比18.9%減)となりました。

なお、当社の事業は単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産

当第3四半期会計期間末の総資産の残高は、前事業年度末と比較して1,719,832千円増加し、47,007,121千円となりました。

流動資産は、前事業年度末と比較して943,961千円増加し、25,609,786千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加844,480千円、売掛金の減少286,685千円、未着商品の増加248,762千円、為替予約の増加113,871千円等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末と比較して775,870千円増加し、21,397,335千円となりました。これは主に、建物の増加370,998千円、構築物の増加91,127千円、工具、器具及び備品の増加148,337千円、繰延税金資産の増加111,038千円等によるものであります。

#### ②負債

当第3四半期会計期間末の負債の残高は、前事業年度末と比較して1,584,480千円減少し、11,206,082千円となりました。

流動負債は、前事業年度末と比較して1,553,937千円減少し、10,129,451千円となりました。これは主に、未払法人税等の減少1,143,807千円、未払消費税等の減少481,733千円等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末と比較して30,542千円減少し、1,076,630千円となりました。これは主に、株式報酬引当金の減少31,500千円、資産除去債務の増加42,891千円、長期未払金の減少42,582千円等によるものであります。

#### ③純資産

当第3四半期会計期間末の純資産の残高は、前事業年度末と比較して3,304,312千円増加し、35,801,039千円となりました。これは主に、当第3四半期純利益による増加3,933,348千円、剰余金の配当による減少734,731千円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年2月期の業績予想については、2021年4月5日付「2021年2月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて発表いたしました通期の予想数値に変更はございません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年2月20日)	当第3四半期会計期間 (2021年11月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,589,310	8,433,790
売掛金	3,170,301	2,883,615
商品	11,910,317	12,002,696
未着商品	730,947	979,710
貯蔵品	75,234	150,833
その他	1,190,673	1,160,100
貸倒引当金	△960	△960
流動資産合計	24,665,824	25,609,786
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	8,183,825	8,554,823
土地	3,089,742	3,163,012
その他（純額）	1,008,720	1,185,351
有形固定資産合計	12,282,288	12,903,187
無形固定資産		
	471,018	529,101
投資その他の資産		
差入保証金	5,105,842	5,134,889
建設協力金	1,078,175	988,760
その他	1,689,864	1,846,402
貸倒引当金	△5,725	△5,005
投資その他の資産合計	7,868,157	7,965,046
固定資産合計	20,621,464	21,397,335
資産合計	45,287,289	47,007,121

(単位:千円)

	前事業年度 (2021年2月20日)	当第3四半期会計期間 (2021年11月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	4,351,718	4,437,992
未払法人税等	2,023,685	879,878
賞与引当金	878,451	1,408,244
株主優待引当金	152,730	57,488
商品保証引当金	66,786	66,832
その他	4,210,017	3,279,015
流動負債合計	11,683,388	10,129,451
固定負債		
株式報酬引当金	148,000	116,500
商品保証引当金	19,801	20,942
資産除去債務	608,213	651,105
その他	331,158	288,083
固定負債合計	1,107,173	1,076,630
負債合計	12,790,562	11,206,082
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,061,356	2,061,356
資本剰余金	2,165,171	2,165,171
利益剰余金	28,367,001	31,565,618
自己株式	△230,764	△180,112
株主資本合計	32,362,765	35,612,033
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	133,961	189,006
評価・換算差額等合計	133,961	189,006
純資産合計	32,496,726	35,801,039
負債純資産合計	45,287,289	47,007,121

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2020年2月21日 至2020年11月20日)	当第3四半期累計期間 (自2021年2月21日 至2021年11月20日)
売上高	54,667,072	56,534,269
売上原価	26,973,564	28,469,831
売上総利益	27,693,508	28,064,437
販売費及び一般管理費	20,812,374	22,379,411
営業利益	6,881,133	5,685,026
営業外収益		
受取利息	36,932	34,923
受取家賃	80,911	86,363
受取補償金	181,237	95,575
その他	113,838	89,013
営業外収益合計	412,919	305,875
営業外費用		
支払利息	214	—
不動産賃貸原価	66,308	66,780
その他	9,596	25,474
営業外費用合計	76,119	92,254
経常利益	7,217,934	5,898,647
特別損失		
固定資産除売却損	13,040	18,617
減損損失	26,663	1,877
特別損失合計	39,703	20,494
税引前四半期純利益	7,178,231	5,878,153
法人税、住民税及び事業税	2,604,000	2,080,000
法人税等調整額	△274,564	△135,195
法人税等合計	2,329,435	1,944,804
四半期純利益	4,848,795	3,933,348

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業は、単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

## 3. 補足情報

## (1) 仕入実績

当第3四半期累計期間の仕入実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第3四半期累計期間 (自 2021年2月21日 至 2021年11月20日)	
	金額(千円)	前年同四半期比(%)
自転車	24,036,639	109.9
パーツ・アクセサリ	4,107,859	111.5
その他	506,557	93.9
合計	28,651,056	109.8

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 販売実績

当第3四半期累計期間の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第3四半期累計期間 (自 2021年2月21日 至 2021年11月20日)	
	金額(千円)	前年同四半期比(%)
自転車	40,735,852	104.0
パーツ・アクセサリ	9,643,168	103.1
ロイヤリティ	121,011	99.2
その他	6,034,237	99.9
合計	56,534,269	103.4

(注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 総販売実績に対する販売割合で10%以上の相手先はありません。